

令和2年度の重点課題

※昨年度の新体カテストの結果から、県平均を下回っている種目は、第2学年男子の上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・20mシャトルラン、第2学年女子の握力・長座体前屈・反復横跳び・ハンドボール投げであった。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- ①体育科での取組
* 体づくり運動や体育理論の授業で、運動の意義を高め、運動の原則やその方法を理解させ、自主的に自分に合った体力づくりを実践する意欲と実践力を育てる。
* 体育の授業の始めに、その単元で向上すべき体力要素について理解させ、単元に合ったアップメニューや補強運動(反復横跳び・上体起こし)など記録向上につながる運動を実施し、年間を通じて取り組みを継続する。
* スポーツテストの方法や陸上競技の世界記録、日本記録、中学生記録などを掲示し生徒の興味関心を持たせる。
- ②生徒会主催「クラスマッチ」の開催
- ③各部活動の主体性を醸成
* 練習メニューや体力向上メニューを調べ学習し、自分たちで計画を立てさせる。

令和3年度新体カテストの結果(県平均値(令和元年度)・全国平均値(令和元年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	31.13	26.41	40.94	52.19	83.69		7.85	203.69	22.72	43.58	第2学年	23.44	25.78	39.17	46.89	63.00		8.66	180.50	13.17	52.38

県平均値かつ全国平均値未滿

令和3年度新体カテストの結果(県平均値(令和3年度)・全国平均値(令和2年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	31.13	26.41	40.94	52.19	83.69		7.85	203.69	22.72	43.58	第2学年	23.44	25.78	39.17	46.89	63.00		8.66	180.50	13.17	52.38

県平均値かつ全国平均値未滿

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	71.88	15.63	9.38	3.13	第2学年	38.89	50.00	11.11	0.00

学校独自の意識調査

特になし。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 「いざ!!スタジアムへ」の活用。「くれ・チャレンジマッチ・スタジアム」へ積極的に参加し、呉市内での自分達の位置を知ることで体力向上への意欲を高める。
- 体づくり運動の単元でトレーニングの効果などの基礎知識を身に付け、サーキットトレーニング、両脚ジャンプ、ミニハードル、縄跳びなどのメニューを実際に紹介する。
- 本校の重点課題と照らし合わせ、各単元で必要な体力要素を高めるための基礎メニューを毎時間行う。
- 自分たちで体力向上メニューを考える。

体育の授業以外で行う取組内容

- 生徒に課題意識を持たせるために、全国・県・呉市の平均値を提示し、自分の体力について考える時間を設定する。→長期休業中を利用し、体力を向上・改善するための体力改善計画(Summer challenge)を作成する。

重点課題

○2年生男子の上体起こし・長座体前屈・反復横跳び、2年生女子の握力・長座体前屈・反復横跳び・ハンドボール投げで全国平均及び県平均を下回っている。
→2年生は全体的に柔軟性と敏捷性を向上させる必要がある。

令和4年度の重点目標値

○男女同時に長座体前屈・反復横跳びを県平均及び全国平均以上にする。